

ロゴマーク完成!



「民間運営見学システム」による社会実験
8月1日(水)より始動
今夏、新たに生まれ変わる!

《首都圏外郭放水路》

7月19日(木)テレビ・新聞等
マスコミ向け特別取材会を開催

私たちの身近に迫る水害から命を守る! 防災インフラ施設の観光資源化

当日は、**日本が世界に誇る防災システム・巨大地下神殿の全貌**

私たちの**新たな挑戦をあらゆる角度から**ご取材いただきます。**舞台裏も!?**



(c) JOE NISHIZAWA

「地下神殿」と呼ばれる調圧水槽

特別取材会の詳細は次頁をご覧ください

当日は、8月1日からの**社会実験《民間運営の本格的な防災インフラ見学会》**

下記の**新たな挑戦の全貌**を披露いたします。

※見学会の詳細はチラシもご覧ください。

取材会でお伝えしたい**新たな挑戦** 主なラインナップ

「**神殿コンシェルジュ**」が わかりやすくご案内

見学会の為に養成された専属の放水路案内のプロ集団「**神殿コンシェルジュ**」をお披露目。皆様を、新たな見学コースへご案内。



AR(拡張現実)を用いて 洪水時の神殿を体験

オープンに向けて開発中のARコンテンツのデモ画面をご用意。



※画面は開発中のものです。

新・公開エリア 巨大堅穴 「**第一立坑**」へ潜入

非公開だった「**第一立坑**」を加えた見学コースの全貌をご紹介します。迫力の「**巨大堅穴**」の圧巻のスケールを体感ください。



社会実験参加者特典 「**防災地下神殿カード**」

今やダムマニアだけでなく多くの方に知られるダムカード。今回新たに「**防災地下神殿カード**」を初披露します。



施設稼働中のみ見学が 可能となるポンプ室公開

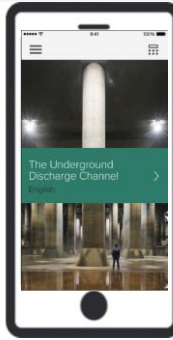
洪水時の施設稼働中は、通常の見学コースの代わりに**防災機能を発揮する地下河川の姿**をご覧ください。



(取材会当日は、ポンプ室を公開！)

インバウンドにも対応！ 多言語アプリによる解説

この防災インフラの観光資源化に向けて、新たに導入した**音声・画像付多言語アプリ(日本語・英語・中国語(簡体字、繁体字))**をご紹介します。



※画面は開発中のものです。

上記のほか、このたびの**社会実験開始に至る舞台裏**や**地域活性化に向けた取り組み**、今後の**構想**などもご紹介させて頂く予定です。

取材会の開催案内

申込方法:別紙 [取材案内] の出欠用紙に記入・FAX返信 (先着順※)

開催日時:7月19日(火) 11:00~13:00(予定) ※会場の都合により申込人数には限りがあります。

開催場所:首都圏外郭放水路 龍Q館 2F会議室

首都圏外郭放水路HP:<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/gaikaku/index.html>



首都圏外郭放水路 龍Q館 アクセス

所在地:埼玉県春日部市上金崎720



発表記者クラブ
竹芝記者クラブ
神奈川建設記者会
千葉県政記者会
埼玉県政記者クラブ
都庁記者クラブ
春日部記者クラブ

問い合わせ先
【取材受付先】 東武トップツアーズ株式会社 事業企画部 副部長 望月 康紀 (もちづき やすのり) マネージャー 森 正州 (もり まさくに) 電話 03-3622-6506(直通)
【首都圏外郭放水路に関すること】 国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所 副 所 長 荒井 満 (あらい みつる) 建設専門官 樋口 哲也 (ひぐち てつや) 電話 04-7125-7311(代表) 04-7125-7317(調査課)
【春日部市に関すること】 春日部市役所 環境経済部 観光振興課長 添田 智則(そえた とものり) 電話 048-736-1111(代表) (内線7760) 建設部 河川課長 畑岸 清一郎 (はたぎし せいいちろう) 電話 048-736-1111(代表) (内線3460)